

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

⇩ 資金繰りが悪い原因は？

Q : 私は会社の経理を担当しているのですが、利益が出ているにもかかわらず資金繰りが悪く困っています。何が原因なのか、考えられることを教えてください。

A : キャッシュの流れと会社の利益を計算する収益・費用とは必ずしも一致していませんから、利益が出た分だけキャッシュが増えるわけではありません。

【解説】

キャッシュの流れが悪くなる原因には次のようなことが考えられます。

(1) 売上債権の増加

売上代金の回収状況が悪い、手形による回収が増えている

(2) 在庫の増加

キャッシュが在庫として眠っている

(3) 固定資産の増加

キャッシュが設備投資に回されている

(4) 仕入債務の減少

支払が早い(多い)、又は支払手形のサイクルが短い

(5) 借入金残高の減少

キャッシュが借入金返済に充当されている

(6) 減価償却費・引当金の計上が少ない

現金支出を伴わない費用の計上が少ないということは、その分会社に備蓄されるキャッシュも少なくなる

(7) 配当の支払がある

利益処分で配当を支払っている

つまり、資産の増加、負債の減少、資本の減少がキャッシュの減少をもたらすわけです。

